

教科	家庭	科目（単位数）	家庭総合（２）	学年	3	類型	普通科
学習目標	人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者とのかかわりと福祉、消費生活、衣食住などに関する知識と技術を総合的に習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。						
期間	単元（学習内容）		学習の到達目標			自己評価	
年度初 ～５月末	第９章　安全で快適な住生活をつくろう ・住生活の成り立ち ・家族の生活と住空間 ・健康で安全な住生活		（知　技）・日本と世界の住生活の違いなど、住まいの人との関わりについて理解できるようになる （思判表）・ライフステージの特徴や課題に着目し、防災などの安全や環境に配慮した住生活を計画することができるようになる （主体性）・日本の住生活の特徴について、まとめることができるようになる			取組　ＡＢＣＤ 理解　ＡＢＣＤ 関心　ＡＢＣＤ	
６月上旬 ～期末考査	第７章　生涯の健康を見通した食生活をつくろう ・食生活の成り立ち ・調理の基本を学ぼう （調理実習あり）		（知　技）・基本的な調理技術を身に付けることができるようになる （思判表）・データを読み取りながら現代の食生活の特徴を分析することができるようになる （主体性）・実習に必要な準備ができるようになる ・エプロン、三角巾、手洗いなどができ、必要な器具を準備できるようになる ・実習の材料等に関することを調べ、まとめることができるようになる			取組　ＡＢＣＤ 理解　ＡＢＣＤ 関心　ＡＢＣＤ	
１学期期末 ～２学期 中間考査	第７章　生涯の健康を見通した食生活をつくろう ・栄養と食品 ・安全で環境に配慮した食生活 ・調理の基本を学ぼう （調理実習あり）		（知　技）・五大栄養素の働きと多く含む食品の特徴を理解することができるようになる ・基本的な調理技術を身に付けることができるようになる （思判表）・環境に配慮した食生活を送るために自分ができる行動を考えることができるようになる （主体性）・エプロン、三角巾、手洗いなどができ、必要な器具を準備できるようになる ・実習の材料等に関することを調べ、まとめることができるようになる			取組　ＡＢＣＤ 理解　ＡＢＣＤ 関心　ＡＢＣＤ	
２学期中間 ～期末考査	第７章　生涯の健康を見通した食生活をつくろう ・食の文化を考えよう ・健康につながる食事計画 ・調理の基本を学ぼう （調理実習あり）		（知　技）・地域の食文化や日本伝統の年中行事と食の関わりについて情報収集ができるようになる ・基本的な調理技術を身に付けることができるようになる （思判表）・ライフステージに合った食事計画を考えることができるようになる （主体性）・エプロン、三角巾、手洗いなどができ、必要な器具を準備できるようになる ・実習の材料等に関することを調べ、まとめることができるようになる			取組　ＡＢＣＤ 理解　ＡＢＣＤ 関心　ＡＢＣＤ	
２学期期末 ～年度末	第６章　経済生活を設計しよう ・消費生活における意思決定 ・家庭の経済生活		（知　技）・家計の構造を理解できるようになる ・情報を収集し、整理ができるようになる （思判表）・情報を活用し、適切な意思決定に基づいた行動を考えることができるようになる （主体性）・生活情報を入手することができるようになる			取組　ＡＢＣＤ 理解　ＡＢＣＤ 関心　ＡＢＣＤ	
使用教材 （教科書・副教材）		教科書「新家庭総合　主体的に人生をつくる」　大修館書店					
学習方法		各単元について、自己の生活と関連付けながら学習すること。また、実習課題やホームプロジェクトに関しては、作品の提出を必ず行うこと。					
評価方法		定期考査７割、平常点（授業態度、実習点、単元小テストなど）３割 ※課題等が期限内に提出できない場合、成績が出せませんので、欠点となります。					